

**製品名: LKB1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21287**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:49kD;Observed MW:60kD

**抗原情報**

遺伝子名	STK11
別名	STK11;LKB1;PJS;Serine/threonine-protein kinase STK11;Liver kinase B1;LKB1;hLKB1;Renal carcinoma antigen NY-REN-19
遺伝子 ID	6794.0
SwissProt ID	Q15831
免疫原	ヒト LKB1 の組み換えタンパク質

**背景**

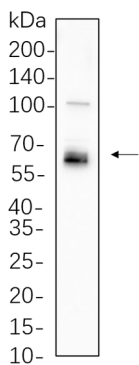
細胞局在: 細胞質、核。セリン/スレオニンキナーゼファミリーに属するこの遺伝子は、細胞極性を制御し、腫瘍抑制因子として機

能する。この遺伝子の変異は、消化管ポリープの増殖、皮膚や口腔の色素斑、その他の腫瘍を特徴とする常染色体優性遺伝疾患であるポイツ・イエガス症候群と関連している。この遺伝子には選択的転写スプライスバリエントが観察されているが、詳細な解析は行われていない。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



HEK293 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを LKB1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。